

「読むこと書くこと」でお困りの方の相談受付します

○教科書がすらすら読めない。

○黒板の文字を書き写すのは苦手。

○漢字を書く、覚えることが苦手。

○宿題を終えるのに時間がかかる。

「読み書き」の苦手さから「自分はだめかもしれない」とか、周囲の大人から「努力不足」とか言われたりして、悩んでいることはありませんか？

「読むこと」「書くこと」って何でしょうか？

勉強したいというお子様の気持ちに応える方法を一緒に考えませんか。合理的配慮についても知りましょう。

「読み書きに苦手さを感じる方」への相談会

【共催】「読み書き」支援 まなびらぼ・一宮市立中央図書館

【後援】一宮市・一宮市教育委員会

【日時】2024年8月18日（日）

（第1部）13時～14時 （第2部）14時～15時 （第3部）15時～16時

【場所】一宮市立中央図書館 7階 講座室

【対象】読むこと書くことに困っている5歳～中学生のご家族（お子さん同伴可）

【相談形態】グループセッション（各回3組。ご家族の方とスタッフの相談。

個人情報のお守秘義務を前提とします。）

【スタッフ】「読み書き」支援 まなびらぼ（特別支援教育士・S.E.N.S）

大島 光代 名古屋学芸大学教授（S.E.N.S-SV）

片岡 茂 名古屋市立南特別支援学校教諭（S.E.N.S）

片岡 美津枝 当事者家族（S.E.N.S）

野村 千香子 放課後デイサービス「うてな」児童指導員（S.E.N.S）

【参加費】 無料

【申込期間】8月1日（木）～8月12日（月休）

※各回3組（先着順）

【申込方法】 右の二次元コードからWeb申込み

【お問合せ】 一宮市立中央図書館（0586-72-2343）

